
平成30年度
事業報告書
【総括版】

社会福祉法人 東北福祉会

1. 本部

総括	<p>1. 法人経営組織のガバナンス、内部管理体制の強化に関する取り組みを実施した。</p> <p>2. 法人の経営改善に向けた拠点間の連携に関する取り組みと、人財の獲得、育成、定着、評価に関する取り組みを実施した。</p> <p>3. 法人事業の見える化に関する取り組みを実施した。</p>
実施項目	<p>1. 経営組織のガバナンス強化</p> <p>(1) 理事会の開催 (5/30・12/19・3/19)、(2) 評議員会の開催 (定時評議員会 6/14・3/27)、(3) 監事監査 (期末監査:5/15・監事監査チェックリストに基づく自己点検を基にした中間監査:11/27・11/28・12/4)</p> <p>(4) 内部統制システム基本規程に係る内部監査の実施 (1/31・訪問実地調査:せんだんの杜)</p> <p>(5) 会計監査人監査:前年度期末監査 (5/11・12)、期中監査 (11/13~16・2/26~3/1)</p> <p>2. 各種会議・検討委員会</p> <p>(1) 法人経営・施設長会議の実施 (12回)、(2) 法人総務部課長会議の実施 (8回)、(3) 法人事業系部長会議の実施 (9回)、(4) 人財獲得検討委員会の開催 (11回)、(5) 人財育成・定着検討委員会の開催 (10回)、(6) 人財評価検討委員会の開催 (11回)</p> <p>3. 法人事業の見える化</p> <p>(1) 公開講座の開催、(2) 介護職員初任者研修の開催、(3) 動画制作</p>
主な内容	<p>1. 経営組織のガバナンス強化</p> <p>(1) 定款改正:事業の追加、削除、資産の追加</p> <p>(2) 規程の改正:①就業規則、②准職員及び契約職員規程、③監事監査規程、④経理規程</p> <p>(3) 規程制定:反社会的勢力に関する対応の基本方針及び基本規程</p> <p>2. 各種会議・委員会</p> <p>3. 法人事業の見える化</p> <p>(1) 公開講座の開催:VR認知症体験、認知症カフェ実践報告:11/24開催・参加人数50名</p> <p>(2) 介護職員初任者研修の実施:受講者数8名、開講期間7/21~9/30</p> <p>(3) 動画制作:新任職員研修、新任職員フォローアップ研修の様子を動画にて自社ホームページで公開</p>

2. せんだんの杜

総括	<p>1. 法人理念に向かい、職員一丸となり実践に励むことを通して在籍する職員や新たに福祉を担う人財になった職員が、働きやすさややりがいを持ち魅力とする職場環境を推し進めることに努めた。</p> <p>2. 現在の社会的ニーズに対応できる既存のサービスの検証と更なる福祉課題の検証を重ねるとともに新たなサービス創設の実施に繋げることができた。</p>
実施項目	<p>1. 乳児から高齢者、障害児者までのそれぞれの日々の生活をより良く継続していただく職場として、職員の意見や提案を引き出し、それを具体的に取り組み、行動ができるよう努めた。</p> <p>2. 職場環境について、それぞれの意見を出し合い、自分たちの職場をどのように受取っているか、どのように改善するべきか、どうであるべきか、検討する場を設け次につなげる場となった。</p> <p>3. 人員の確保はもちろん、事務費・事業費の必要経費に関して事業運営の収支にこだわりながら、日々の事業と向き合い業務を行うことに努めた。</p>
主な内容	<p>【制度に基づく取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者の生活の質の向上と職員の業務負担軽減や連携の強化等の目的から、宮城県ロボット等介護機器導入モデル事業の委託を受け、ロボット等介護機器を選定し成果も確認された。 衛生委員会から職場環境についての検討を行い、様々な働きやすい職場作りに努めるなど、昇格等の雇用形態の安定をはじめ、離職者数が例年と比較し減少している結果となった。年度末には安定的な体制作りが確保された。 就労継続支援B型の立ち上げに伴う、就労環境の体制を整備し利用者の確保に努めた。 <p>【地域公益活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 午後の音楽Café(認知症カフェ)は、地域包括支援センターや地域との連携から定例化した取り組みを実践することができた。また、地域団体等の定例会や行事への参加を行いネットワーク構築に努めた。 昨年度から開始した仙台市の育児ヘルプ事業は、要望も多く継続希望者や新規利用者も増える状況となった。

3. せんだんの杜ものう

総括	<ol style="list-style-type: none"> 外部研修の活用及び事業所内での研修の機会を増やし、職員の知識・技術を深めサービスの質向上と職員のスキルアップを図った。 認知症カフェを開催し、地域住民の方に対する認知症に関する正しい理解と普及・啓発に取り組んだ。 安定経営に向け、収支状況の把握や各サービスの稼働状況を把握するだけでなく、稼働率向上の為の方策及び経費の見直し等を行い経営改善に努めた。
実施項目	<ol style="list-style-type: none"> 内部研修に関する一連の流れ（企画・運営・講義・振り返り）を、実習研修委員会が中心となり実践し、PDCA サイクルに基づいた学びの場の提供を全職員対象として行った。 地域住民の認知症に関する正しい理解と、職員の認知症ケアの質向上に向けた取り組みとして、認知症サポーター養成講座及び認知症カフェを行った。 事業所内の各種会議において、経営状況、利用者・入居者の生活状況、事業所の課題点について把握だけに留めることなく、改善に向けた具体的対策の検討を行った。
主な内容	<p>【制度に基づく取り組み】</p> <ol style="list-style-type: none"> 介護保険制度、総合支援法等各種法制度に関する学びを内部・外部研修を通じて実践し、各職員の知識と理解が深まった。 新規利用者の獲得に向けた活動を、居宅支援事業所等の関連機関に対して働きかけ、新規利用者の獲得に努めた。また、利用開始までの受け入れ期間の短縮に努め稼働率向上に繋がった。 特養において、一昨年度に引き続き「入居者満足度調査」を実施し、調査結果から見えた課題点（衛生面に関する指摘・ハード面に関する要望等）に対して、改善に向けた取り組みを職員と入居者からの「声」も取り入れながら実施した。 <p>【地域公益活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 認知症カフェを通じて、認知症に関する学びの機会と認知症介護に関する悩みや苦しみを相談できる場としての提供につなげることができた。 東日本大震災により被災され、仮設住宅に住まわれていた方が新たな住まいで、生活がスムーズに行えるための支援等を各種機関・団体等と連携を行うことができた。

4. せんだんの里

総括	<ol style="list-style-type: none"> 介護保険制度・改正に対応した施設運営を行い、より一層の安定経営を目指す。 ▶制度改正に対応した組織体制の変更と新規加算の算定等により、一定程度の増収構造を形成した。 魅力ある職場づくりを目指し、安定的な人財の確保・育成、定着を図る。 ▶改正制度と職員ニーズに対応して職場内研修の構成を見直し、項目の軽量化と内容の充実、職員による受講機会の増加を図った。 地域住民と連携したコミュニティを形成する中から生活ニーズを把握し、柔軟な地域支援体制の構築を目指す。 ▶地域ボランティアの積極的な受入と交流機会の増加等により、地域支援活動の充実を図った。
実施項目	<ol style="list-style-type: none"> 専任職員（SW）の配置と新規利用者獲得（営業）活動による利用者の増員確保、利用者・家族のサービス満足度調査結果を活かした生活支援の充実、など。 人財評価・目標管理制度に基づき、一定水準に到達した職員の雇用条件の向上、パートタイマーや高齢者の積極的な職員採用、相談支援やケアマネジメント学習会の実施によるソーシャル・ワーク技能の向上、など。 ボランティアの受入・相談体制と活動しやすい環境の整備による活動の質向上と量の増加、認知症カフェの月例開催、東北福祉大学との連携による認知症サポーター養成講座の実施、町内会等による研修会への職員講師派遣、地域住民向けの施設見学会の実施、など。
主な内容	<p>【制度に基づく取り組み】</p> <ol style="list-style-type: none"> サービス利用状況や事業収支額の月次確認はもちろん、サービスの営業戦略と効果的な活動・評価方法を形成し実践した。 <p>【地域公益活動】</p> <p>せんだんの里がもつ専門機能を市民が地域資源として効果的に利用できるよう活動した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「せんだんの里だより」の毎月発行、介護料理教室やサロン希来里等イベント情報の発信による広報活動の充実。 登録ボランティアのスタッフ化、活動状況の見える化、ボランティア団体への資金援助、など。

5. せんだんの館

総括	<ol style="list-style-type: none"> 1. 利用者のニーズに応じたサービス調整および関係機関との連携による新規利用者の獲得、入居申込者等への継続的なアプローチにより稼働率の維持・向上を図った。 2. 全職員が経営観念をもち、中長期的な安定経営を常に念頭に置き、その具現化のため、月間・年間の収支把握と分析を行いながら増収を図った。 3. 人財育成とサービスの質向上を図ると共に、職員が働きがいをもてる「魅力ある職場づくり」に取り組んだ。 4. 近隣住民および関係機関との連携により、新たな地域サービスの開発・提供を実施した。
実施項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 居宅介護支援事業所の開設およびTFUグループ施設連携機能の活用 2. 月間収支状況の開示と分析 3. 個々のレベルアップに向けた研修の強化と、「働きやすい職場環境改善」にかかる部署ごとの目標設定と実践 4. 広報誌の発行、各種料理教室の開催、講師派遣など
主な内容	<p>【制度に基づく取り組み】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新規入居者調整に伴う空床期間の短縮、入院者等の状況把握、空床を活用したショートステイの実施などにより、入居支援過程の早期調整に努めた。 2. 毎月のリーダー会議において月間収支状況を開示し、節電・節水・修繕費等の支出状況について定期確認を行い、消耗品の見直し等、経費削減に努めた。 3. 目標管理制度を基盤とした日常的な職場内教育と計画的な研修会・学習会を開催し、職員の価値観・倫理観・知識・技術の向上を目指した人財育成・人財定着に取り組んだ。 <p>【地域公益活動】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「おたっしやだより」の発行（1200部）、近隣町内会と合同防災訓練実施、男性料理教室、やわらかクッキング、おひとりさまクッキングの開催、介護予防教室の開催、町内会への講師派遣、サロン活動、施設設備の開放などの地域貢献事業へ積極的に取り組んだ。 2. 近隣の地域包括支援センターや関係機関との協働により、認知症カフェ「オレンジカフェすまいる」を開催し、認知症の方、介護家族の居場所づくり、地域住民への普及・啓発に取り組んだ。 3. 小学生、中学生の社会科見学を積極的に受け入れた（約100名）。

6. 認知症介護研究・研修仙台センター

総括	<p>東北福祉大学を母体とする関連研究施設及び関連福祉施設等との連携を深めながら、1. 研究事業、2. 研修事業、3. 運営事業費補助金による事業、4. その他の事業を実施した。</p>
実施項目と主な内容	<p>【制度に基づく取り組み】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 研究事業 <ol style="list-style-type: none"> 1) 老人保健事業推進費等補助金による研究事業の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) 認知症介護従事者に対する研修の効果的な実施方法及び評価に関する調査研究事業 (2) 認知症の人の家族等介護者への効果的な支援のあり方に関する研究事業 (3) 認知症カフェを活用した高齢者の社会参加促進に関する調査研究事業 2) 運営事業費における研究事業の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) ICTを活用した家族介護者への効果的な支援方法に関する研究 (2) 高齢者虐待防止・身体的拘束適正化に向けた適切な教育手法に関する研究 (3) 認知症ケアレジストリ研究 2. 研修事業 <ol style="list-style-type: none"> 1) 認知症介護指導者養成研修の実施（第1回15名修了、第2回18名修了） 2) フォローアップ研修の実施（第1回17名修了、第2回12名修了） 3. 運営事業補助金による事業 <p>運営委員会・外部評価委員会による管理・運営の充実、全国運営協議会によるセンターの適正な運営の協議、認知症に関する知見を一般市民に普及するための認知症介護セミナーの開催、地域住民を対象とした健康講座の開催</p> 4. その他事業 <ol style="list-style-type: none"> 1) 認知症介護基礎研修 eラーニング運用事業 2) 事業推進室研修事業 <p>認知症ケア専門士受験対策直前講座、認知症カフェモデレーター研修、高齢者虐待防止教育研修会</p> 3) 仙台市からの委託事業「仙台市認知症カフェ支援事業」 <p>【地域公益活動】</p> <p>認知症カフェ（土曜の音楽カフェ♪）の実施、おれんじドア運営の支援</p>

7. 各事業の実績と目標の比較

(1) せんだんの杜

No	サービス事業所名	定員(人)	H30 年度実績(%)	H30 年度目標(%)	H29 年度実績(%)	H28 年度実績(%)
1	特別養護老人ホームリベラ荘 (従来型)	36	97.4	98.3	95.2	97.7
2	特別養護老人ホームリベラ荘 (ユニット型)	18	93.1	96.0	94.6	95.0
3	ケアハウスフェリコ館	30	96.9	99.0	98.9	97.0
4	せんだんの杜短期入所生活介護事業所	16	88.4	93.6	77.4	96.0
5	せんだんの杜訪問介護事業所 (障がい)	—	3,598 (時間)	3,600 (時間)	329.1 (時間)	283 (時間)
6	せんだんの杜中山通所介護事業所 (一般型)	10	80.5	80.0	58.5	65.9
7	せんだんの杜国見通所介護事業所	10	休止	休止	休止	53.2
8	せんだんの杜居宅介護支援事業所	—	68.8 (件)	70 (件)	69.6 (件)	76.0 (件)
9	国見ヶ丘地域包括支援センター	—	223.3 (件)	295 (件)	239.6 (件)	225.0 (件)
10	杜の子ハウス (放課後等デイサービス)	10	89.4	93.0	93.1	100.0
11	遊杜家 (放課後等デイサービス)	10	81.8	98.0	100.7	100.0
12	国見ヶ丘の家 (放課後等デイサービス)	10	71.4	80.0	51.4	5.0
13	国見ヶ丘せんだんの杜保育園	99	105.0	105.0 (名)	105.8	106.0
14	国見ヶ丘せんだんの杜保育園分園	28	30.0	30 (名)	107.0	107.0
15	せんだんの杜地域子育て支援センター	—	346.8 (件)	400 (件)	260.3 (件)	480 (件)
16	せんだんの家 (自立援助ホーム)	暫定9	6.5 (名)	8 (名)	59.7 (名)	75.0 (名)
備考	※N05. 「せんだんの杜訪問介護事業所」は平成29年4月より高齢介護は休止。実績時間は、平成30年度は延時間、平成28・29年度は平均時間で表記。 ※N07. 「せんだんの杜国見通所介護事業所」は平成29年11月より休止 ※N016. 「せんだんの家」は平成28年度より暫定定員9名					

(2) せんだんの杜ものう

No	サービス事業所名	定員(人)	H30 年度実績(%)	H30 年度目標(%)	H29 年度実績(%)	H28 年度実績(%)
1	特別養護老人ホームファミリオ	50	97.2	99.0	97.7	97.2
2	ものう短期入所生活介護事業	15	100.9	100.0	100.8	102.1
3	地域福祉センター通所介護事業(月～金)	25	80.8	80.0	75.0	66.3
4	ものう通所介護事業	10	休止	休止	53.4	67.5
5	ケアハウスフェリカ	15	93.2	99.5	98.1	98.8
6	ものう訪問介護事業	—	496.2(時間)	660.0(時間)	543.9(時間)	572.4(時間)
7	ものう居宅介護支援事業	—	113.0(件)	126.0(件)	118.0(件)	124.3(件)
8	石巻市ものう地域包括支援センター	—	123.3(件)	130.0(件)	128.2(件)	117.6(件)
9	なかつやま認知症対応型共同生活介護事業	9	96.8	99.0	91.6	94.7
10	なかつやま第一通所介護事業(月～日)	10	73.1	78.0	68.1	64.5
11	うした認知症対応型共同生活介護事業	9	96.7	99.0	98.5	97.4
12	うした通所介護事業(月～日)	10	89.1	80.0	81.4	81.4
13	石巻市桃生地区第一放課後児童クラブ	40	14.4(人)	24.0(人)	15.5(人)	23.6(人)
14	石巻市桃生地区第二放課後児童クラブ	50	37.5(人)	50.0(人)	34.2(人)	33.1(人)
備考	ものう通所介護事業は、平成30年4月1日より休止、平成31年4月30日廃止。					

(3) せんだんの里

No	サービス事業所名	定員(人)	H30 年度実績(%)	H30 年度目標(%)	H29 年度実績(%)	H28 年度実績(%)
1	せんだんの里特別養護老人ホーム	160	94.7	97.0	96.8	96.2
2	せんだんの里ショートステイ (障がい福祉サービス含む)	34	83.6	94.0	84.3	79.7
3	せんだんの里デイサービス	月～土 30 (※)	月～土 75.6 日 73.7	月～土 88.0 日 80.0	月～土 80.8 日 85.3	月～土 71.4 日 55.2
4	せんだんの里国見ヶ丘 3 丁目デイサービス	月～金 10	71.6	80.0	69.3	76.9
5	せんだんの里グループホーム	27	98.6	98.0	99.2	98.0
6	せんだんの里国見ヶ丘 3 丁目グループホーム	9	97.5	98.0	100.0	96.5
7	せんだんの里居宅介護支援事業所	—	103.5 (件)	120.0 (件)	105.1 (件)	117.6 (件)
備考	(※) デイサービス：平成 30 年 1 月～定員・営業日変更 月～土曜日 (25 名) →30 名 日曜日 (10 名) →休業					

(4) せんだんの館

No	サービス事業所名	定員(人)	H30 年度実績(%)	H30 年度目標(%)	H29 年度実績(%)	H28 年度実績(%)
1	特別養護老人ホームせんだんの館	100	97.1	98.3	97.8	97.5
2	せんだんの館ショートステイ	20	90.7	90.0	90.2	94.4
3	せんだんの館デイサービス	40	79.6	82.8	77.9	78.1
4	せんだんの館居宅介護支援事業所	—	32.5 (件)	33 (件)		
備考	せんだんの館居宅介護支援事業所は平成 30 年 7 月 1 日から開設					

(5) 認知症介護研究・研修仙台センター

No	研 修 名	定員(人)	H30 年度実績(人)	H30 年度目標(人)	H29 年度実績(人)	H28 年度実績(人)
1	第 1 回認知症介護指導者養成研修	20	15	19	21	18
	第 2 回認知症介護指導者養成研修	20	18	19	16	19
2	第 1 回フォローアップ研修	20	17	17	14	10
	第 2 回フォローアップ研修	20	12	17	13	19
備考						